

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	日高川町若い農業者部会
取組	(1) 女性の環境整備に向けた簡易な改修やリース等による施設等の確保
構成員数	12 経営体 (うち女性 0 名。令和四年 4 月現在)

1 事業実施方針

日高川町においても、実態としては多くの女性が農業に携わってくださっているが、現状としては 6 月の南高梅、11 月 12 月の柑橘類の収穫の時期に特に多くの女性をアルバイトや援農の形で受け入れている。時期が限られていることもあり、ハード面の整備が後回しになってしまっているのが実情である。この状態を改善すべく「若い農業者部会」の人材受入れ推進方針として、部会員のうち、男女別トイレ、シャワールーム、休憩室を整備できる経営体から順次整備を進め、女性が働きやすい環境づくりを行う。

本事業においては、「若い農業者部会」の中でも研修生受け入れや短期労働者受け入れに積極的な 2 経営体 (藏光農園、亀井農園) を環境整備の対象とすることで、日高川町での女性農業者活躍および呼び込みの受け皿となることを目指す。

現状、藏光農園においても、作業倉庫にトイレがなく、自宅の男女兼用の 1 つしかないトイレを利用するしかないが、多い時は男女合わせて 10 人以上での作業となるため、タイミングが悪いと、近くの地区公民館のトイレを借りざるを得ない状況に陥っている。休憩室もないため、お昼休憩の際には、倉庫内で作業用のコンテナを裏返しにして、そのうえで休んでいただいているというのが実情である。

この状況を、倉庫に隣接するデッドスペースとなっている蔵の改修を行うことで、男女別トイレ・シャワールームの新設、休憩スペース・昼食スペースの確保を行い、女性が働きやすい環境を整備する。

また、亀井農園においても、3 園地あるうちの 1 園地にトイレがなく、これを機会に女性専用トイレを設置し (※既に収穫現場は男性 3 名女性 5 名であり女性の方が多く働いている) 全ての畑で女性が快適に働ける環境を整えたい。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

「日高川町若い農業者部会」は日高川町の諮問機関である「日高川町農業振興協議会」の下部組織であり、50 歳以下の農業者 12 経営体で構成されている。本事業においては 2 経営体 (藏光農園、亀井農園) がまず取り組みを行い、その成果を他の 10 経営体にも随時情報共有し、完成後は内覧会などの成果報告を行い、啓発に努める

また、「日高川町若い農業者部会」と並列組織として「農業振興を考える女性部会」も組成されていることから、今回の事業を通じて得た成果については、両会に対しても情報共有を行うなどし、女性活躍の場を整えていく必要性を喚起していく。

また、藏光農園は日高川町の女性農家メンバーで「ノーカ女子会」を立ち上げ活動を行っているのでこちらにも情報共有を行う。

援農紹介機関である「FROFARM」「アグリナジカン」、研修生の送り出し機関である「アグリイノベーション大学」にも環境が改善された旨連絡を行う。

女性農業者の受け入れ体制について

拠点①：藏光農園

環境整備担当：園主

女性農業者受け入れ・サポート：園主およびスタッフ 1 名

女性研修生・援農・アルバイト受け入れ実績：2019・2020・2021 の 3 年間で 7 名

関係機関：援農者紹介組織「FROMFARM」「アグリナジカン」「アグリイノベーション大学」

拠点②：亀井農園

環境整備担当：園主

女性農業者受け入れ・サポート：園主およびスタッフ 1 名

女性研修生・援農・アルバイト受け入れ実績：2019・2020・2021 の 3 年間で 5 名

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第 4 の (1) の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について 5 名以上の農業者 (女性 1 名以上を含む) の氏名を記載してください。

3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(今後の取組)		
(1) 環境整備状況・女性活躍状況の発信 (ブログ、インスタグラム、facebook)	毎週	
(2) 「若い農業者部会」メンバーへの内覧会の実施	2 回	
(3) 「農業振興協議会」「農業振興を考える女性部会」との情報交換	4 半期ごと	
(4) 「FROMFARM」「アグリナジカン」との情報交換	2 回	

(注) 「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組)		
(1) 新規就農希望者の研修・体験の受け入れを本事業による環境整備を受け女性にも広くアピールする	(1) 新規就農者男性 1 名、女性 1 名 (2022 年度) 体験男性 5 名、女性 5 名 (2022 年度)	

(新たに始める取組) (1) 女性農業者の環境改善による更なる女性農業者の増加	(1) 現女性アルバイト5名→10名(2022年度)	
--	----------------------------	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容(対象者・方法等)	備考
2022年8月	<p>【藏光農園】</p> <p>支援内容：蔵の改修に際し、男女別トイレ・シャワー室・休憩スペースを設置する。</p> <p>対象者：5名</p>	
2022年7月	<p>【亀井農園】</p> <p>支援内容：園地内に男女別トイレを設置し、現状の女性労働者の環境を改善する</p> <p>対象者：5名</p>	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

①	
②	
③	

【課題解決のための補助事業（概要）】 ※課題番号に対応するように記入ください。

①	
②	
③	

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

①	
②	
③	

【事業内容（詳細）】

課題番号	時期	グループ活動内容（対象者・方法等）	事業実施経費（費目、金額）	備考
①				
②				
③				

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	8人
(新規確保女性農業者の内訳) 自営農業就業者 1人、雇用就農者 人、アルバイト・ボランティア等 7人	

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。